

普通救急救命講習を受講

毎年市民運動会開催の直前に実施されている普通救急救命講習が、9/16(土)に鎌倉武道館で開催されました。大船救急隊の救命士を講師とし、36名のスポーツ推進委員が3時間の講習を受講しました。

内容は座学：1時間、実技：2時間で、主に救急の蘇生の手順を体験しました。手順の詳細は①安全の確認、②反応の確認、③応援の要請(119番通報、AED依頼)、④呼吸の確認、⑤心肺蘇生法(含む人工呼吸)、⑥AED装着(及び心電図解析)、電気ショック、⑦心肺蘇生の再開です。①から⑦の順番に写真を並べましたので、御覧ください。



講習の全体風景一



講習の全体風景二



① 安全の確認



② 反応の確認



③ 応援の要請



④ 呼吸の確認



⑤ 心肺蘇生法



⑤ 人工呼吸



⑥ AED装着（及び心電図解析）、電気ショック



⑦ 心肺蘇生の再開